

(1) 生育状況 (6月10日現在)

品種	地区	くまたけ 草丈 (cm)			はいすう 茎数 (本/m ²)			ようすう 葉数 (葉)		
		本年値	前年値	指標値	本年値	前年値	指標値	本年値	前年値	指標値
コシヒカリ	平均	31.8	28.8	30.0	243.5	248.8	260.0	7.0	7.2	7.0
こしいぶき	平均	29.0	26.3	28.0	289.0	271.0	320.0	7.8	6.5	7.5

今年の6月は天候に恵まれ稲の生育にとって、たいへん良い気候となっており、生育状況は、ほぼ指標どおりに推移しています。

この時期の稲作作業は『中干し・溝きり』です。田んぼに水を入れず(干す)、溝を掘り(溝きり)地面を少し乾かすことで、根を強くし、茎を太くさせ病害虫に強い稲に育てます。

今後は畦畔の草刈や稲に対する病害虫防除を行い、高品質米の確保を目指します。



6月16日現在のこしいぶきの生育状況(左)と溝きりした田んぼ

※こしいぶきはコシヒカリと同様、当JAが栽培・販売に力を入れている早生品種です。



(2) 子ども農業体験を開催しました。

5月29日に農業体験をとおして農産物に対する理解を深めてもらうことを目的とした、子ども農業体験イベント(青年部主催)を開催いたしました。

当日はあいにくの雨でしたが、たくさん子ども達から手植えによる田植作業やさつまいもの定植作業などを体験していただきました。秋には生長した稲などの収穫体験イベントを行う予定です。



～高品質米づくりの実践～

高品質米確保のため気象変動に負けない米づくりを目指します。

①土づくりの実践 ②適正初数の確保 ③後期栄養・水の確保